



中国心血管健康指数
China Cardiovascular Health Index

中国心臟血管健康指数2017 ～サイト閲覧マニュアル②～

日中医療衛生情報研究所

2017年7月21日

出典：中国心血管健康指数HP

<http://cvindex.hsmap.com>

D：心臓血管病治療状況

これはディメンション『D』です。

治療能力



治療プロセス



治療結果



- D01 心血管内科、神経内科医師数
- D02 导管室数量
- D03 急救车数量
- D04 心血管内科、神经内科床位数
- D05 胸痛中心数量
- D06 卒中中心数量

- D07 STEMI患者PCI比例
- D08 缺血性卒中溶栓比例
- D09 STEMI患者の再灌注治疗比例
- D10 AMI患者联合用药的比例
- D11 急性心肌梗死和脑卒中的住院治疗率

- D12 急性心梗患者院内死亡率
- D13 脑卒中患者院内死亡率
- D14 急性心梗和脑卒中院外死亡占心脑血管总死亡的比例
- D15 急性心梗和脑卒中死亡占全部死亡人数的比例

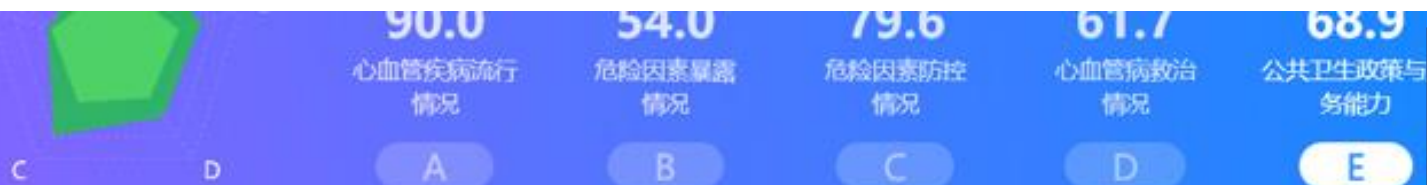
D01 心臓血管内科・神経内科医師数
D02 カテーテル室数
D03 救急車数
D04 心臓血管内科、神経内科ベッド数
D05 胸痛センター数
D06 卒中センター数

D07 STEMI患者PCI治療率
D08 虚血性脳血栓溶解率
D09 STEMI患者の再灌流療法率
D10 AMI患者の薬剤併用率
D11 急性心筋梗塞と脳卒中の治療率

D12 急性心筋梗塞患者の院内死亡率
D13 脳卒中患者の院内死亡率
D14 心臓脳血管死亡者総数に占める急性心筋梗塞と脳卒中院外死亡率
D15 総死亡者数に占める急性心筋梗塞と脳卒中死亡率

E：公衆衛生政策とサービス能力

これはディメンション『E』です。



政策



- E01 危険因素干預政策
- E02 慢性疾患保障政策

E01 リスク要因関与政策
E02 慢性疾患保障政策

衛生費用



- E03 心血管疾病費用政府投入占比
- E04 危険因素干預藥物的使用情况

E03 政府投入額に占める
心臓血管病の費用比率
E04 リスク要因関与藥物の
使用状況

住民の健康
素養レベル



- E05 居民健康素养水平

E05 住民の健康素養
レベル

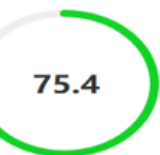
予防治療体制
の建設



- E06 防控服务和药物的可及性
- E07 疾控人員数
- E08 全科醫生数

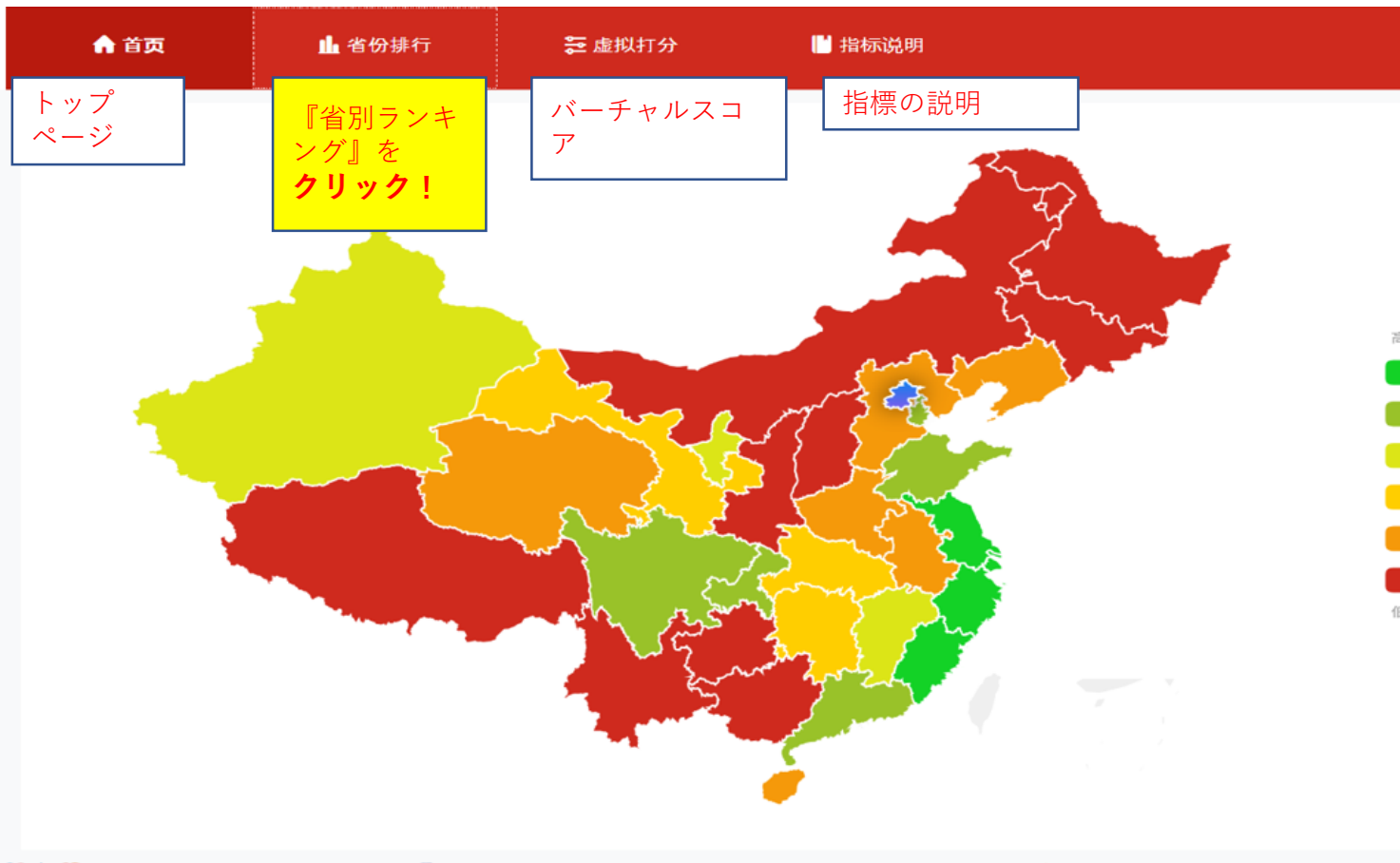
E06 予防管理サービスと藥物への
アクセシビリティ
E07 疾病管理人員数
E08 全科 (GPのようなもの)
医師数

省別のランキングを見る



北京市
全国排名第01

排名	省份	总分
01	北京市	75.4分
02	上海市	75.3分
03	浙江省	74.4分
04	江苏省	71.8分
05	福建省	61.6分
06	天津市	60.5分
07	广东省	59.2分
08	山东省	52.9分
09	重庆市	52.1分
10	四川省	50.1分



省別のランキングを見る

最上段の『全国心血管健康指数』が表示されます
左にあるA~Eをクリックすることで、
更に詳細化された情報が得られます。

全国心血管健康指数

A 心血管疾病流行情况

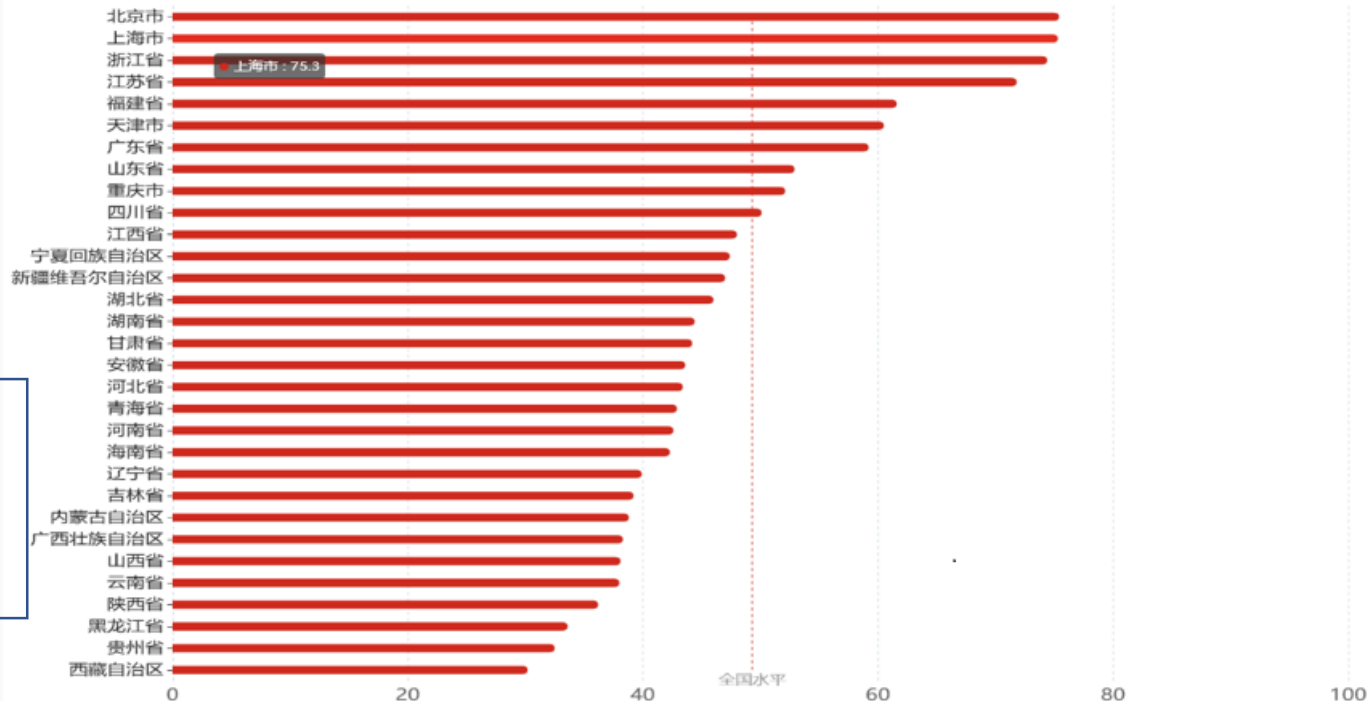
B 危险因素暴露情况

C 危险因素防控情况

D 心血管病救治情况

E 公共卫生政策与服务能力

A 心脑血管疾病流行状况
B リスク要因暴露状況
C リスク要素予防管理状況
D 心脑血管病治療状況
E 公衆衛生政策とサービス能力



省別のランキングを見る

『A 心臓血管疾病流行状況』をクリックすると、更に『A1早死に概率』と『A2罹患率』のランキングを見ることができます。A1の下位にあるA01~03は、現時点（2017-07-20）ではみることができないようです。



🏠 首页

📊 省份排行

📊 虚拟打分

📖 指标说明

全国心血管健康指数

A 心血管疾病流行情况

A1 早死概率

A01 总血管病早死概率

A02 脑卒中早死概率

A03 冠心病早死概率

A2 患病率

A 心臓血管疾病流行状況

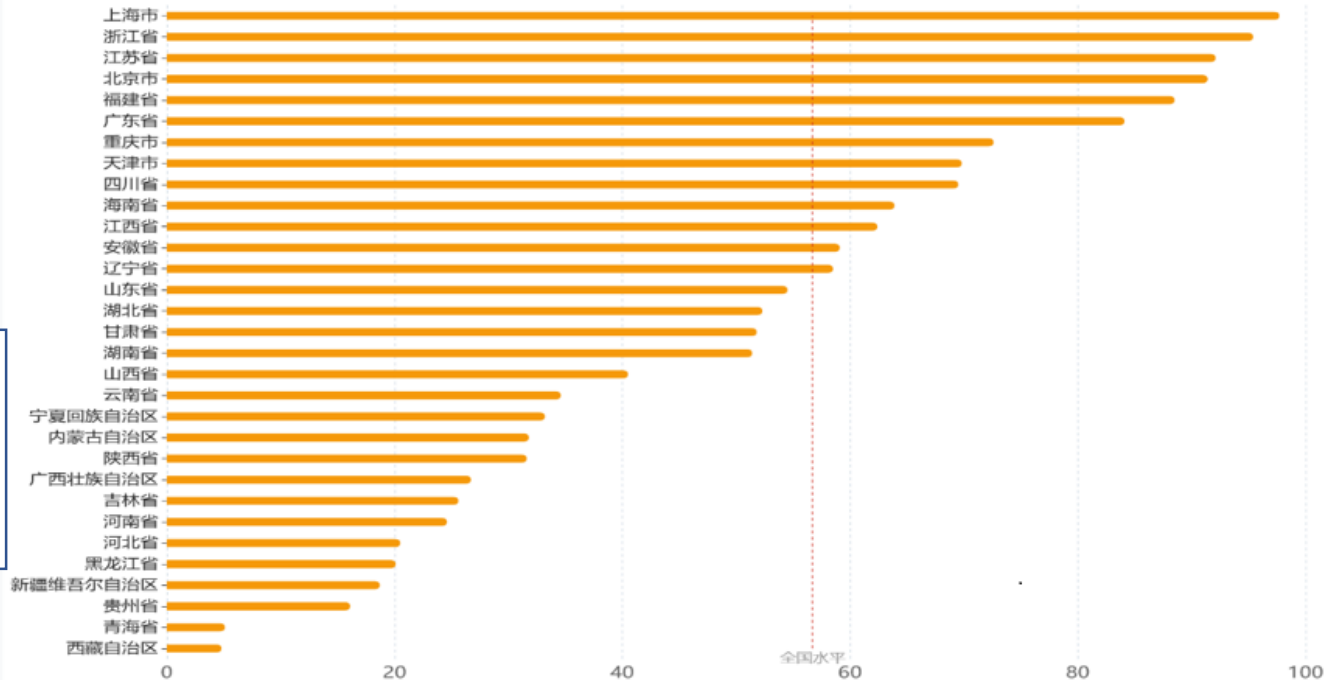
A1 早死に概率

A01 総血管病早死に概率

A02 脳卒中早死に概率

A03 冠状動脈心臓病早死に率

A2 罹患率



省別ランキング 詳細項目 (AとB)

A：心臓血管疾病流行情況

B：リスク要因暴露状況

A 心臓血管疾病流行情況

A1 早死に概率

A01 総血管病早死に概率

A02 脳卒中早死に概率

A03 冠状動脈心臓病早死に率

A2 罹患率

A04 心筋梗塞罹患率

A05 脳卒中罹患率

B リスク要因暴露状況

B1 行為

B01 喫煙率

B02 運動不足率

B03 塩分接種レベル

B04 野菜果物接種不足率

B2 代謝性指標

B05 過体重率

B06 肥満率

B07 中心性肥満率

B08 高血圧罹患率

B09 糖尿病罹患率

B10 高脂血症罹患率

B3 PM2.5濃度

B11 PM2.5濃度

現時点 (2017-07-17) では
Bold (太文字) 部分のみが閲覧可能です。

省別ランキング 詳細項目 (C)

C リスク要因予防管理状況

C1 高血圧

C01 血圧測定率

C02 高血圧知曉率

C03 高血圧治療率

C04 高血圧制御率

C2 糖尿病

C05 血糖値測定率

C06 糖尿病知曉率

C03 糖尿病治療率

C04 糖尿病制御率

C3 高脂血症

C09 脂質値測定率

C10 高脂血症知曉率

C11 高脂血症治療率

C12 高脂血症制御率

C4 禁煙成功率

C13 禁煙成功率

C: リスク要因予防管理状況

現時点 (2017-07-17) では
Bold (太文字) 部分のみが閲覧可能です。

省別ランキング 詳細項目 (D)

D：心臓血管病治療状況

D 心臓血管病治療状況

D1 治療能力

D01 心臓血管内科・神経内科
医師数

D02 カテーテル室数

D03 救急車数

D04 心臓血管内科、神経内科
ベッド数

D05 胸痛センター数

D06 卒中センター数

D2 治療プロセス

D07 STEMI患者PCI治療率

D08 虚血性脳血栓溶解率

D09 STEMI患者の再灌流療法率

D10 AMI患者の薬剤併用率

D11 急性心筋梗塞と脳卒中の
治療率

D3 治療結果

D12 急性心筋梗塞患者の院内死亡率

D13 脳卒中患者の院内死亡率

D14 心臓脳血管死亡者総数に占める
急性心筋梗塞と脳卒中院外死亡
率

D15 総死亡者数に占める急性心筋梗
塞と脳卒中死亡率

現時点 (2017-07-17) では
Bold (太文字) 部分のみが閲覧可能です。

E 公衆衛生政策とサービス力順位詳細

E：公衆衛生政策とサービス能力

E 公衆衛生政策とサービス能力

E1 政策

- E01 リスク要因関与政策
- E02 慢性疾患保障政策

E2 衛生費用

- E03 政府投入額に占める心臓血管病の費用比率
- E04 リスク要因関与薬物の使用状況

E3 住民の健康素養レベル

- E05 住民の健康素養レベル

E4 予防治療体制の建設

- E06 予防管理サービスと薬物へのアクセシビリティ
- E07 疾病管理人員数
- E08 全科（GPのようなもの）医師数

現時点（2017-07-17）では
Bold（太文字）部分のみが閲覧可能です。

指標の説明：A心臓血管病流行状況

A1 早死に概率

A01 総血管病早死に概率：

生命表法で計算された、30～69歳の人々中の心臓血管病死する概率。

A02 脳卒中早死に概率：

生命表法で計算された、30～69歳の人々中の心脳卒中死する概率。

A03 冠状動脈心臓病早死に率：

生命表法で計算された、30～69歳の人々中の冠状動脈心臓病死する概率。

A2 罹患率

A04 心筋梗塞罹患率：

調査対象者中の年齢や性別を標準化後に心筋梗塞と診断された比率。

A05 脳卒中罹患率：

調査対象者中の年齢や性別を標準化後に脳卒中と診断された比率。

指標の説明：Bリスク要因暴露状況①

B1 行為

B01 喫煙率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上で現在喫煙している人が18歳以上のグループに占める比率（代替可能データソースは毎年更新：各省一人当たりたばこ消費量）

B02 運動不足率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上のグループ中に占める運動不足者が占める比率（定義は中レベルの活動時間が毎週150分に満たぬ或いは相当時間に満たぬもの）

B03 塩分摂取レベル：

年齢、性別を標準化後、18歳以上のグループの一日当たり食塩（塩化ナトリウム）平均摂取量（グラム単位）（代替可能データソースは毎年更新：一人当たり食塩消費量）

B04 野菜果物摂取不足率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上のグループ中に占める一日当たり果物野菜摂取量が400グラム未満のものものの比率

指標の説明：Bリスク要因暴露状況②

B2 代謝性指標

B05 過体重率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上のグループ中に占める過体重者の割合
($24 \leq \text{BMI} < 28 \text{Kg/m}^2$)

B06 肥胖率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上のグループ中に占める肥満者の割合
($\text{BMI} \geq 28 \text{Kg/m}^2$)

B07 中心型肥胖率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上のグループ中に占める中心性肥満者の割合
(男性ウエスト $\geq 90 \text{cm}$, 女性ウエスト $\geq 85 \text{cm}$)

B08 高血圧患病率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上のグループ中に占める高血圧患者の割合
($\text{SBP} \geq 140 \text{ mmHg}$ and/or $\text{DBP} \geq 140 \text{ mmHg}$ and/or 2週間以内に降圧薬服用)

B09 糖尿病患病率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上のグループ中に占める糖尿病患者（空腹時血糖 $\geq 7.0 \text{mmol/L}$ and/or 糖分摂取後2H血糖 $\geq 11.1 \text{mmol/L}$, or 既に郷鎮/社区級以上の病院で糖尿患者と確診されたもの）の占める割合

指標の説明：Cリスク要因予防管理状況①

C1 高血圧

C01 血圧測定率：

過去12か月内、年齢・性別標準化後35歳以上の常住者が各級医療衛生機構受診時に血圧測定を受けた人の割合

C02 高血圧知曉率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上の高血圧患者中、（資質のある医療機構或いは医師に診断され）自分が高血圧であることを知っている人の割合

C03 高血圧治療率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上の高血圧患者中、2週間以内に降圧剤を服用をした人の割合

C04 高血圧制御率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上の高血圧患者中、血圧が有効に制御されている（最高血圧<140 mmHg 最低血圧<90 mmHg）人の割合

C2 糖尿病

C05 血糖値測定率：

過去12か月内、年齢・性別標準化後18歳以上のグループで各級医療衛生機構受診時空腹時血糖値検査した人の割合

指標の説明：cリスク要因予防管理状況②

C06 糖尿病知曉率：

年齢・性別標準化後18歳以上の糖尿病患者中、（郷鎮/社区級以上の病院で診断され）自分が糖尿病であることを知っている人の割合

C07 糖尿病治療率：

年齢・性別標準化後18歳以上の糖尿病患者中、（ライフスタイル改善と薬物を含む）血糖値制御措置を採っている人の割合

C08 糖尿病制御率：

年齢・性別標準化後18歳以上の糖尿病患者中、空腹時血糖値が7.0mmol/L以下にあるよう制御をしている人の割合

C3 高脂血症

C09 脂質測定率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上の高血圧患者中、血圧が有効に制御されている（最高血圧<140 mmHg 最低血圧<90 mmHg）人の割合

指標の説明：cリスク要因予防管理状況③

C10 高脂血症知曉率：

年齢、性別を標準化後、18歳以上の高脂血症患者中、（資質ある医療機構或いは医師に診断され）自分が高脂血症であると知っている人の割合

高脂血症は以下の条件を満たすもの：総コレステロール（TC） $\geq 6.22\text{mmol/L}$ （240mg/dl）；善玉コレステロール（HDL-C） $< 1.04\text{mmol/L}$ （40mg/dl）；悪玉コレステロール（LDL-C） $\geq 4.14\text{mmol/L}$ （160mg/dl）；トリグリセリド（TG） $\geq 2.26\text{mmol/L}$ （200mg/dl）

C11 高脂血症治療率：

年齢・性別標準化後18歳以上の高脂血症患者中、（ライフスタイル改善と薬物を含む）脂質の制御措置を採っている人の割合

C12 高脂血症制御率：

年齢・性別標準化後18歳以上の高脂血症病患者中、脂質制御措置を採っている人の割合

C4 禁煙成功率

C13 禁煙成功率：

年齢・性別標準化後18歳以上の禁煙成功者（2年以上の禁煙者）が喫煙者に占める割合

指標の説明：D心臓血管病治療状況①

D1 治療能力

D01 心臓血管内科・神経内科医師数：

人口百万人あたりの心臓血管内科、神経内科医師数

D02 カテーテル室数：

人口百万人あたりのカテーテル室数

D03 救急車数：

人口百万人あたりの救急車数

D04 心臓血管内科、神経内科ベッド数：

人口百万人あたりの心臓血管内科、神経内科ベッド数

D05 胸痛センター数：

中国胸痛センター認証機構で認証された人口百万人あたりの胸痛センター数

D06 卒中センター数：

中国卒中学会で認証された人口百万人あたりの卒中センター数

D2 治療プロセス

D07 STEMI患者PCI治療率：

STEMI急診PCIのSTEMI PCI総数に占める割合

指標の説明：D心臓血管病治療状況②

D08 虚血性脳血栓溶解率：

STEMI患者の再灌流療法率

D09 STEMI患者の再灌流療法率：

年齢標準化後のSTEMI患者の再灌流治療率

D10 心筋梗塞患者の薬剤併用率：

年齢標準化後の禁忌症のない心筋梗塞患者で、二重抗血小板薬、スタチンやベータブロッカー、RAS阻害薬等を使用している割合

D11 急性心筋梗塞と脳卒中の治療率：

年齢標準化後の急性心筋梗塞と脳卒中で入院している人の急性心筋梗塞と脳卒中患者総数に占める割合

D12 急性心筋梗塞患者の院内死亡率：

年齢、性別、病院等級の標準化後の急性心筋梗塞入院患者の院内死亡率

D13 脳卒中患者の院内死亡率：

年齢、性別、病院等級の標準化後の脳卒中入院患者の院内死亡率

D14 心臓脳血管死亡者総数に占める急性心筋梗塞と脳卒中院外死亡率：

年齢、性別、病院等級の標準化後の急性心筋梗塞と脳卒中疾病者の院外死亡率に占める心臓脳血管死の割合

指標の説明：D心臓血管病治療状況③

D15 総死亡者数に占める急性心筋梗塞と脳卒中死亡率：

年齢、性別、病院等級の標準化後の急性心筋梗塞と脳卒中死が全体の死亡者に占める割合

指標の説明：E公衆衛生政策とサービス能力①

E1 政策

E01 リスク要因関与政策：

喫煙コントロール、高血圧/糖尿病/高脂血症/ダイエット/運動/環境等、心臓血管疾病リスク要因の総合管理、心臓血管疾病ハイリスクグループのスクリーニング等の心臓脳血管楯比リスク要因に関連する政策

E02 慢性疾患保障政策：

慢性病予防管理計画や心臓血管疾病基本薬物保障と給付政策などの心臓脳血管疾病を主にした保障政策

E2 衛生費用

E03 政府投入額に占める心臓血管病の費用比率：

心臓血管疾病中の政府投入額の総費用に占める割合

E04 リスク要因関与薬物の使用状況：

百万人当たりの降圧、降血糖、降脂質製剤といった三大薬物の消費量

指標の説明：E公衆衛生政策とサービス能力②

E3 住民の健康素養レベル

E05 住民の健康素養レベル：

健康素養とは個人の取得、理解できる基本健康情報・サービスを指し、且つ、これらの情報やサービスを使い正確に決定して地震の健康を保護・促進する能力のことである

E4 予防治療体制の建設

E06 予防管理サービスと薬物へのアクセシビリティ：

WHOが建議する公立私立医療衛生機構が経済的負担が少なくて済む、治療が主に非伝染性疾病に必要な基本技術と専用薬物でないものも含めた基本薬物を提供できること

E07 疾病管理人員数：

一万人当たりの疾病管理人員数

E08 全科（GPのようなもの）医師数：

一万人当たり全科医師数